

2021年6月期第3四半期決算説明資料



上場市場 : 東証第一部 札証
証券コード : 9450

 **2021年6月期3Q決算実績**

 **2021年6月期通期決算見通し**

 **トピックス**

Appendix

1

2021/6期3Q累計実績：16%増収16%経常増益

- ✓ レジデンス契約戸数増加に伴うストック収入が順調に拡大。対通期見通し進捗率は売上ベースで71%、利益ベースでは約90%
- ✓ 3Qのみでは、前年比で増収減益。ホームユース取引形態の多様化や初期導入にかかわるフロー収入のウエイト低下などが影響

2

2021/6期通期見通し：従来見通し据置き

- ✓ 実質6期連続経常増益を想定。中計超過達成ピッチを持続
- ✓ 計画達成は射程圏と認識ながら、開通期ズレの発生や緊急事態宣言の再発出などもあり、楽観的には捉えず

3

トピックス



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

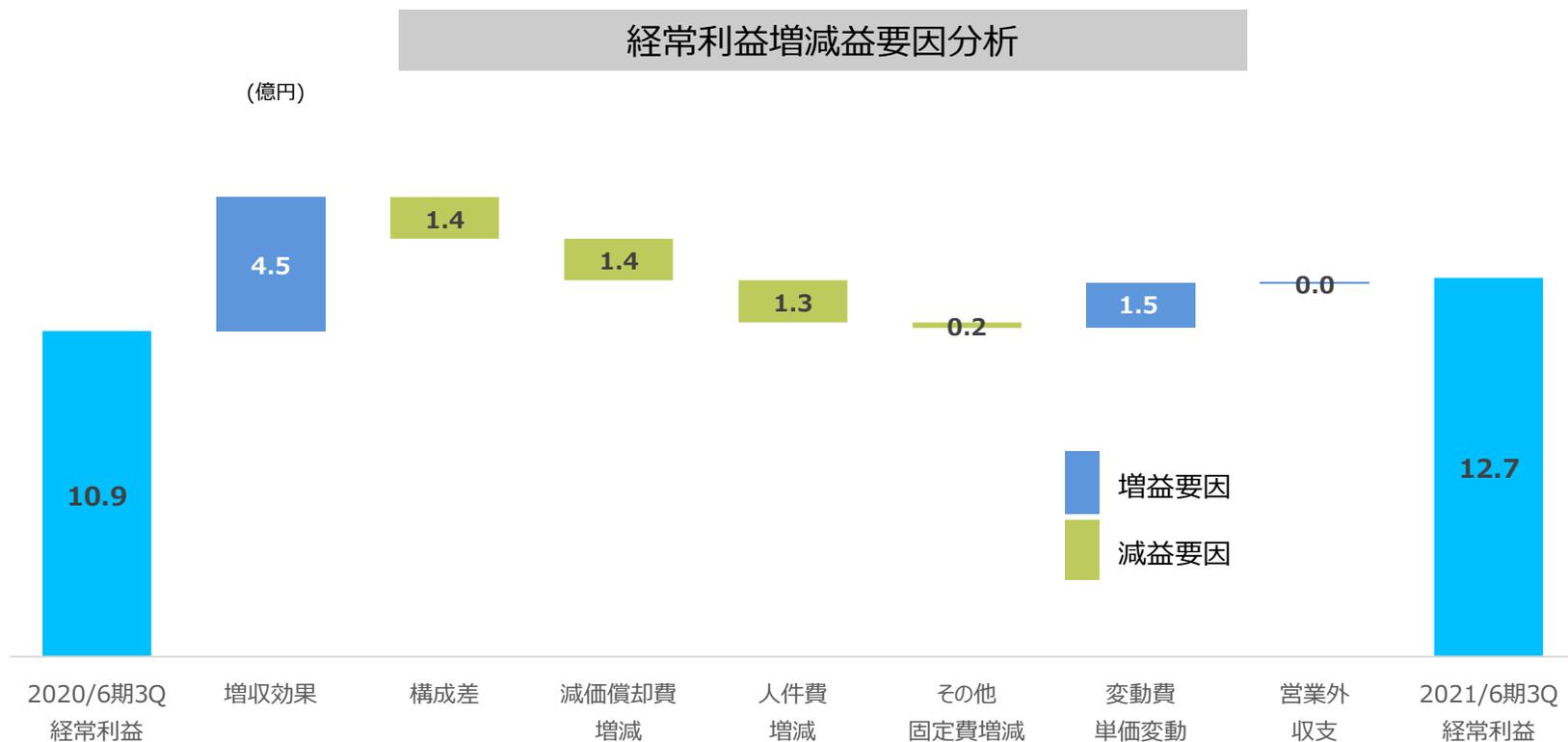
2021年6月期3Q決算実績

- 3Q累計ベースで前年比16%増収、16%経常増益。レジデンス契約戸数増加に伴うストック収入が順調に拡大。コロナ禍に伴うビジネスユース減速の影響や人件費、顧客数拡大に伴う償却増加などを吸収し、増益達成
- 通期見通しに対する進捗率は売上ベースで71%、利益ベースでは約90%。おおよそ見通しの達成には手応え

(百万円) 百万円未満、0.1%未満切り捨て	2020/6期 3Q累計実績	2021/6期 3Q累計実績	前年同期比較		2021/6期通期	
			増減額	増減率	見通し	3Q進捗率
売上高	5,475	6,400	+925	+16.8%	9,050	70.7%
ホームユース	4,196	5,289	+1,093	+26.0%	7,410	71.3%
ビジネスユース	1,279	1,105	▲174	▲13.6%	1,630	67.8%
その他	-	6	+6	-	10	62.6%
営業利益	1,103	1,284	+180	+16.3%	1,430	89.8%
ホームユース	1,216	1,454	+238	+19.5%	1,830	79.4%
ビジネスユース	393	358	▲34	▲8.8%	420	85.4%
その他	-	1	+1	-	▲10	-
調整	▲506	▲530	▲23	-	▲810	65.4%
経常利益	1,086	1,268	+182	+16.7%	1,410	89.9%
経常利益率	19.8%	19.8%	▲0.0pp	-	15.5%	-
当期純利益	685	826	+140	+20.5%	940	87.8%

注記：2020/6期3Qのセグメント情報は、旧来の報告セグメント（レジデンスWi-Fi、フリーWi-Fi）における実績値を掲載。決算短信では、報告セグメント変更に伴い2020/6期3Qも新セグメントに遡及調整済の数字を記載

- 経常増益は引続き増収効果が牽引役。ただし、主力のホームユースでは取引形態の多様化や初期導入にかかわるフロー収入のウェイト低下などがプロダクトミックス悪化要因として発生。増収効果を一部減殺
- コスト面では、引続き、顧客増や本社機能強化に伴う固定費増が影響。これらを増収効果、さらには販促費用などの変動費引下げ効果によって吸収。経常利益は1.8億円の拡大に



- 3Qのみでは、前年比で増収減益。増収効果はあったものの、フロー収入の減少が利益率の重石となった格好。ただし、契約戸数の増加ピッチに変化はなく、フロー収入の伸び悩みは将来のストック収入として収穫する見通し
- セグメント別には、ホームユースで顧客積上げが順調。コロナ禍対応によるリモートワークの影響は一巡も、通信環境整備のニーズに変化なし。一方、ビジネスユースでは商業施設の集客期待低下などから苦戦の構図継続

(百万円)	2020/6期				2021/6期			前年比較	2Q/3Q比較
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		
売上高	1,730	1,705	2,039	1,948	2,128	2,048	2,223	+184	+174
ホームユース	1,368	1,249	1,578	1,515	1,713	1,661	1,914	+336	+253
ビジネスユース	362	455	461	432	415	385	304	▲156	▲80
その他	-	-	-	-	-	2	4	+4	+1
営業利益	389	248	466	131	407	455	421	▲44	▲34
ホームユース	441	293	481	268	443	487	523	+42	+35
ビジネスユース	111	130	151	113	152	140	65	▲86	▲75
その他	-	-	-	▲1	▲0	1	0	+0	▲1
調整	▲163	▲175	▲166	▲249	▲187	▲174	▲167	▲1	+6
経常利益	381	240	463	128	402	449	416	▲47	▲33
経常利益率	22.0%	14.1%	22.7%	6.6%	18.9%	21.9%	18.7%	▲4.0p	▲3.2p
当期純利益	245	144	294	37	273	291	261	▲33	▲29

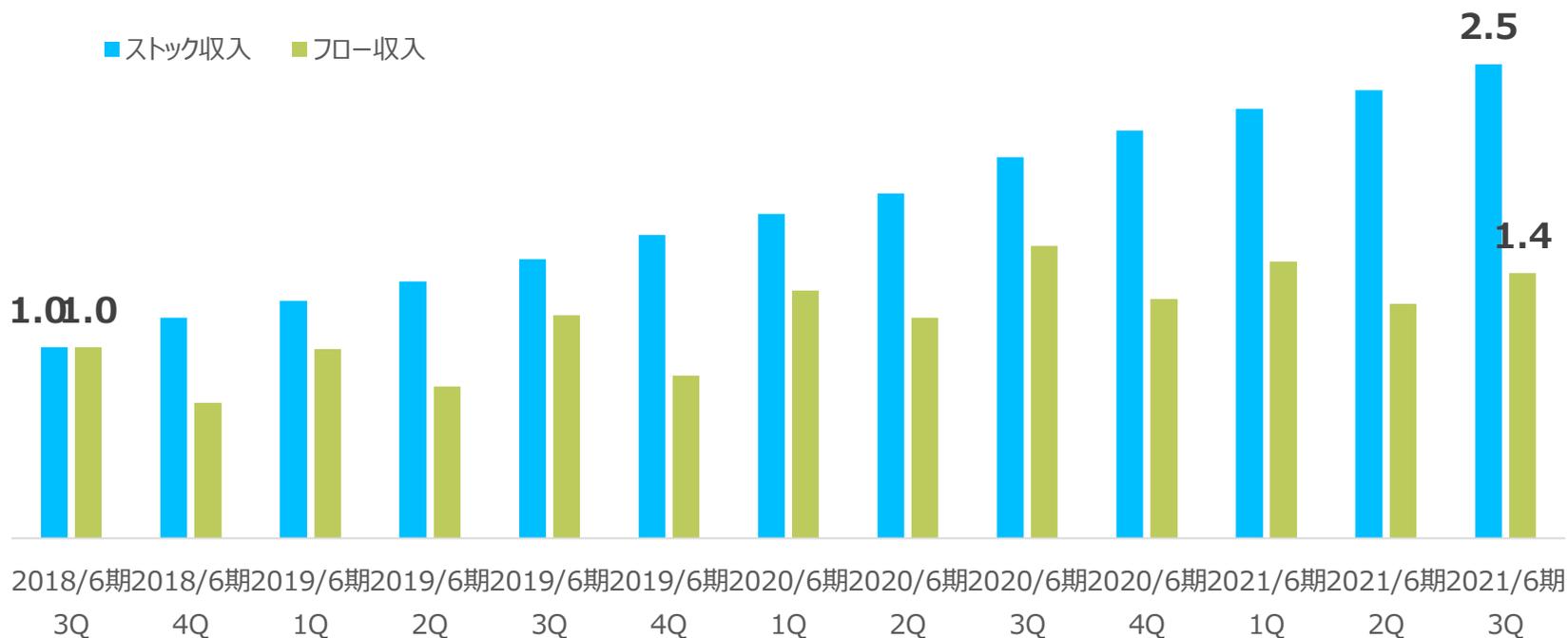
注記：2020/6期以前のセグメント情報は、旧来の報告セグメント（レジデンスWi-Fi、フリーWi-Fi）における実績値を掲載。

決算短信では、報告セグメント変更に伴って2020/6期3Q実績も新セグメントに遡及調整しているため、上記数字とは厳密には一致しない

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

- ストック収入の拡大はこれで上場以来12四半期連続。3Q実績は2018/6期3Q基準で2.5倍に拡大。期初こそコロナ禍が契約戸数増を牽引した局面もあったが、新規顧客の積上げペースはその後も変化なし
- 一方、フロー収入では四半期交互に増減する傾向継続。ただし、初期導入売上を設定しない契約の増加、ビジネスユース向けではコロナ禍の影響もあり、3Qの対2Q増収幅は限定的に（対前年3Q比では減収）。

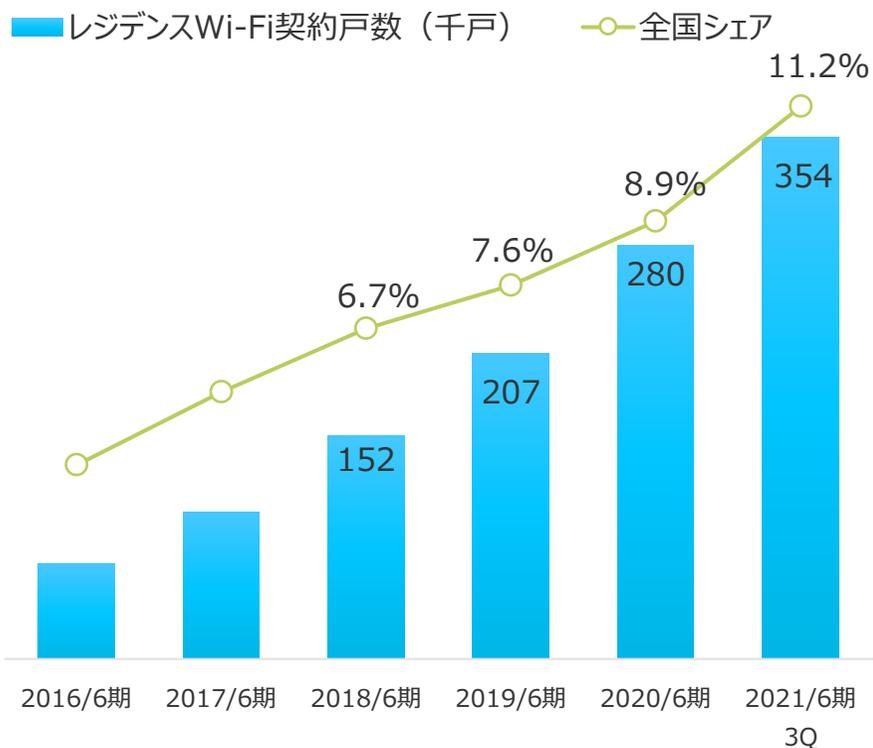
ストック収入・フロー収入の四半期推移



注) 2018/6期3Q=1 として指数化。小数点以下の差により、同じ数値表記にもかかわらず、見かけ上グラフの高さに違いが生じることがある

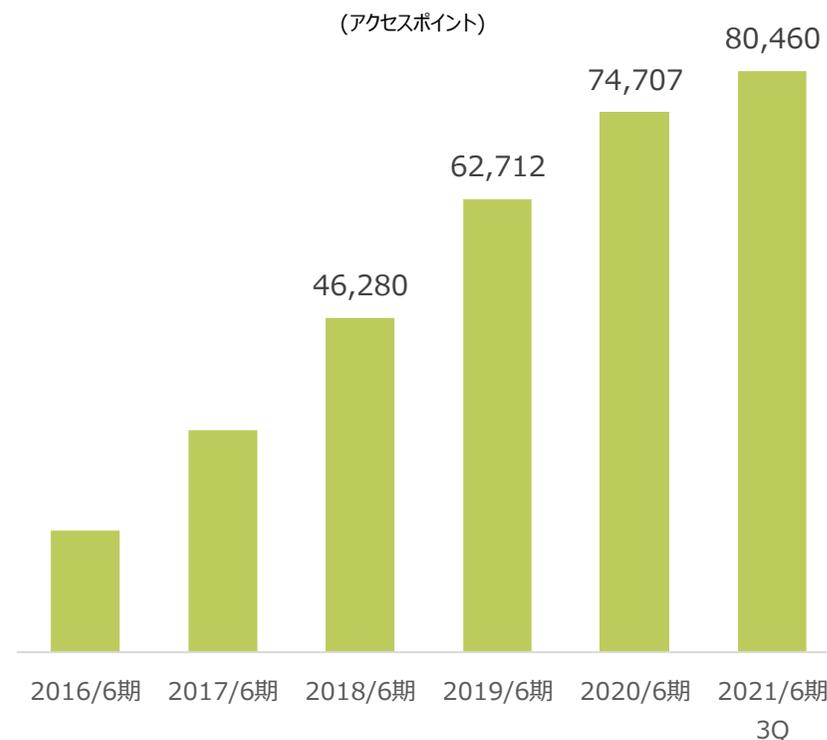
- レジデンスWi-Fi契約戸数は3Q末で約35万戸。リモートワーク浸透が背景にあると見られがちながら、良好な通信環境へのニーズは根強く、コロナ禍発生から一年を経ても増加ピッチに鈍りなし
- フリーWi-Fiのアクセスポイントは8.0万ポイント。増加は続いているものの、コロナ禍を受けてピッチは減速傾向

レジデンスWi-Fi契約戸数と全国シェアの推移



*全国シェアはMM総研発表による全戸一括型マンションISPの提供戸数総数（各3月末現在）を当社会計年度末（もしくは直近四半期末）の契約戸数実績で除して算出

フリーWi-Fiアクセスポイント数（注）推移



(注) 当社の認証システムを利用しているアクセスポイント数

連結決算概要(貸借対照表)

- 自己資本比率は39.8%。2Q末実績の40.5%からは若干の低下。財務体質の脱「脆弱」という状況に変化ないものの、自己資本比率の上昇傾向は一服。今後はこの水準での財務レバレッジを維持する見通し
- ビジネス面ではキャッシュアウト先行構造に変化なし。顧客増に伴って売掛金、有形固定資産が拡大する一方、純有利子負債も約23億円に増加

(百万円)	2019/6期	2020/6期	2021/6期 3Q末	2020/6期 末比増減
流動資産	2,351	2,795	3,505	+710
現預金	1,058	1,415	1,814	+399
売掛金	993	1,071	1,293	+221
棚卸資産	269	272	299	+27
固定資産	2,955	4,185	5,247	+1,062
有形固定資産	2,806	4,005	5,070	+1,065
総資産	5,311	6,984	8,755	+1,771
負債	3,330	4,274	5,271	+997
有利子負債	2,378	3,073	4,095	+1,021
その他	951	1,200	1,176	▲24
純資産	1,981	2,710	3,484	+774
負債純資産合計	5,311	6,984	8,755	+1,771

キャッシュアウト先行構造にあるため、一定水準以上の運転資金を堅持

売上増に伴う増加は継続

顧客増に伴う設備関連先行投資は拡大継続

純有利子負債は23億円に増加

自己資本比率39.8%
財務体質の改善傾向は一服

*百万円未満、0.1%未満切り捨て



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

2021年6月期決算見通し

2021/6期連結決算見通し① 総括表

- 2021/6期通期は従来想定を据置き。21%増収16%経常増益と、中計超過達成ピッチを持続
- 3Q終了時で経常利益の通期見通し進捗率は90%と、計画達成は射程圏と認識。ただし、NTT西日本のシステム入替に伴うWi-Fi開通の期ズレ発生や緊急事態宣言の再発出などもあり、楽観的には捉えず

(百万円。百万円未満切り捨て)	2019/6期	2020/6期	2021/6期 見通し	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	5,446	7,424	9,050	+1,625	+21.8%
ホームユース事業	4,073	5,712	7,410	+1,697	+29.7%
ビジネスユース事業	1,373	1,712	1,630	▲82	▲4.8%
その他	-	0	10	+10	-
営業利益	936	1,234	1,430	+195	+15.8%
ホームユース事業	1,197	1,484	1,830	+345	+23.2%
ビジネスユース事業	371	507	420	▲87	▲17.2%
その他	-	▲1	▲10	▲8	費用先行
調整	▲632	▲755	▲810	▲54	▲7.2%
経常利益	886	1,215	1,410	+194	+16.0%
当期純利益	550	722	940	+217	+30.0%
* <前提>					
レジデンスWi-Fi契約戸数 (千戸)	207.0	279.9	377.0	+97.0	+34.7%
フリーWi-Fiアクセスポイント数 (千AP)	62.7	74.7	81.0	+6.3	+8.4%

- 4Qのみでは対前年比で増収増益の想定。ストック収入の積上げなどが貢献するも、4QはNTT西日本地域においては期ズレの発生もあり、計画のハードルは決して低くないと認識。積極的な営業やコストコントロールに注力
- セグメント別には、引続き、ホームユースで順調な顧客積上げを想定。一方、ビジネスユースはコロナ禍による緊急事態宣言再発出などにより苦戦は免れず

(百万円)	2020/6期				2021/6期				前年比較	3Q/4Q比較
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q想定		
売上高	1,730	1,705	2,039	1,948	2,128	2,048	2,223	2,649	+700	+425
ホームユース	1,368	1,249	1,578	1,515	1,713	1,661	1,914	2,120	+604	+205
ビジネスユース	362	455	461	432	415	385	304	524	+91	+219
その他	-	-	-	-	-	2	4	3	+3	▲0
営業利益	389	248	466	131	407	455	421	145	+14	▲275
ホームユース	441	293	481	268	443	487	523	375	+107	▲148
ビジネスユース	111	130	151	113	152	140	65	61	▲52	▲4
その他	-	-	-	▲1	▲0	1	0	▲11	▲9	▲11
調整	▲163	▲175	▲166	▲249	▲187	▲174	▲167	▲279	▲30	▲111
経常利益	381	240	463	128	402	449	416	141	+12	▲275
経常利益率	22.0%	14.1%	22.7%	6.6%	18.9%	21.9%	18.7%	5.3%	▲1.3p	▲1.2p
当期純利益	245	144	294	37	273	291	261	113	+76	▲147

注記：2020/6期以前のセグメント情報は、旧来の報告セグメント（レジデンスWi-Fi、フリーWi-Fi）における実績値を掲載。

決算短信では、報告セグメント変更に伴って2020/6期3Q実績も新セグメントに遡及調整しているため、上記数字とは厳密には一致しない

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

- レジデンスWi-Fi累積契約戸数の前提は前年比では9.7万戸と過去最大の増加幅となる37.7万戸を据置き。テレワーク特需的な需要は一巡も、リモートワーク定着に伴い、通信環境ニーズは高いとの見通しに変化なし
- フリーWi-Fiアクセスポイント数の前提も変更なし。緊急事態宣言以降、商業施設中心に伸び悩み

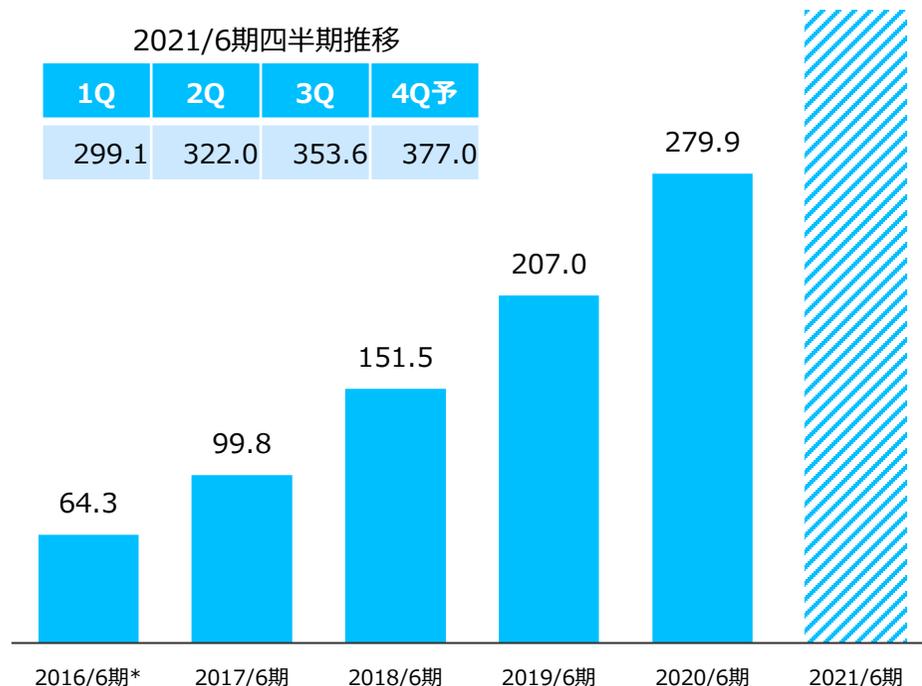
レジデンスWi-Fi契約戸数

(単位：千戸)

377.0

2021/6期四半期推移

1Q	2Q	3Q	4Q予
299.1	322.0	353.6	377.0



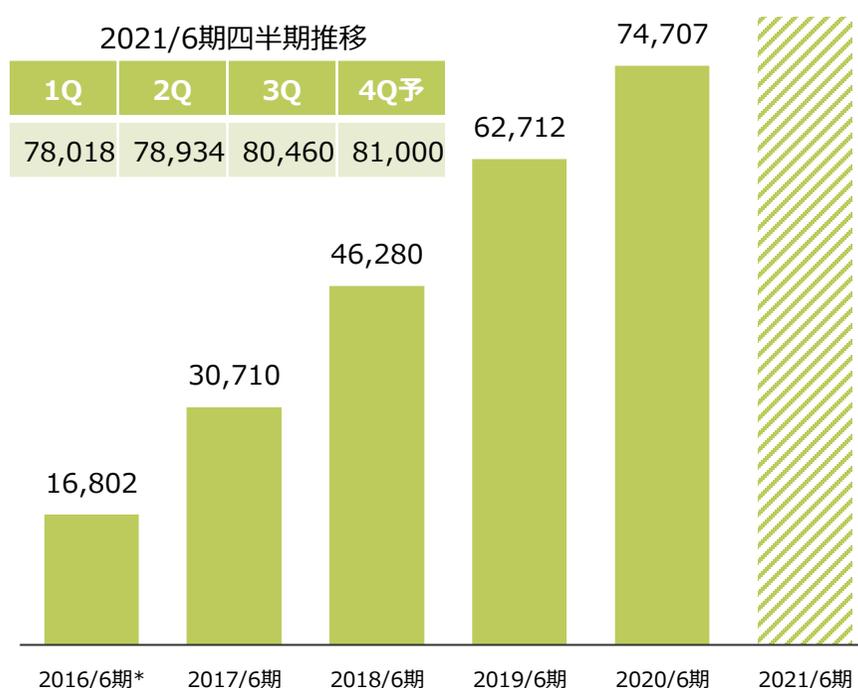
フリーWi-Fiアクセスポイント数 (注) の推移

(単位：アクセスポイント)

81,000

2021/6期四半期推移

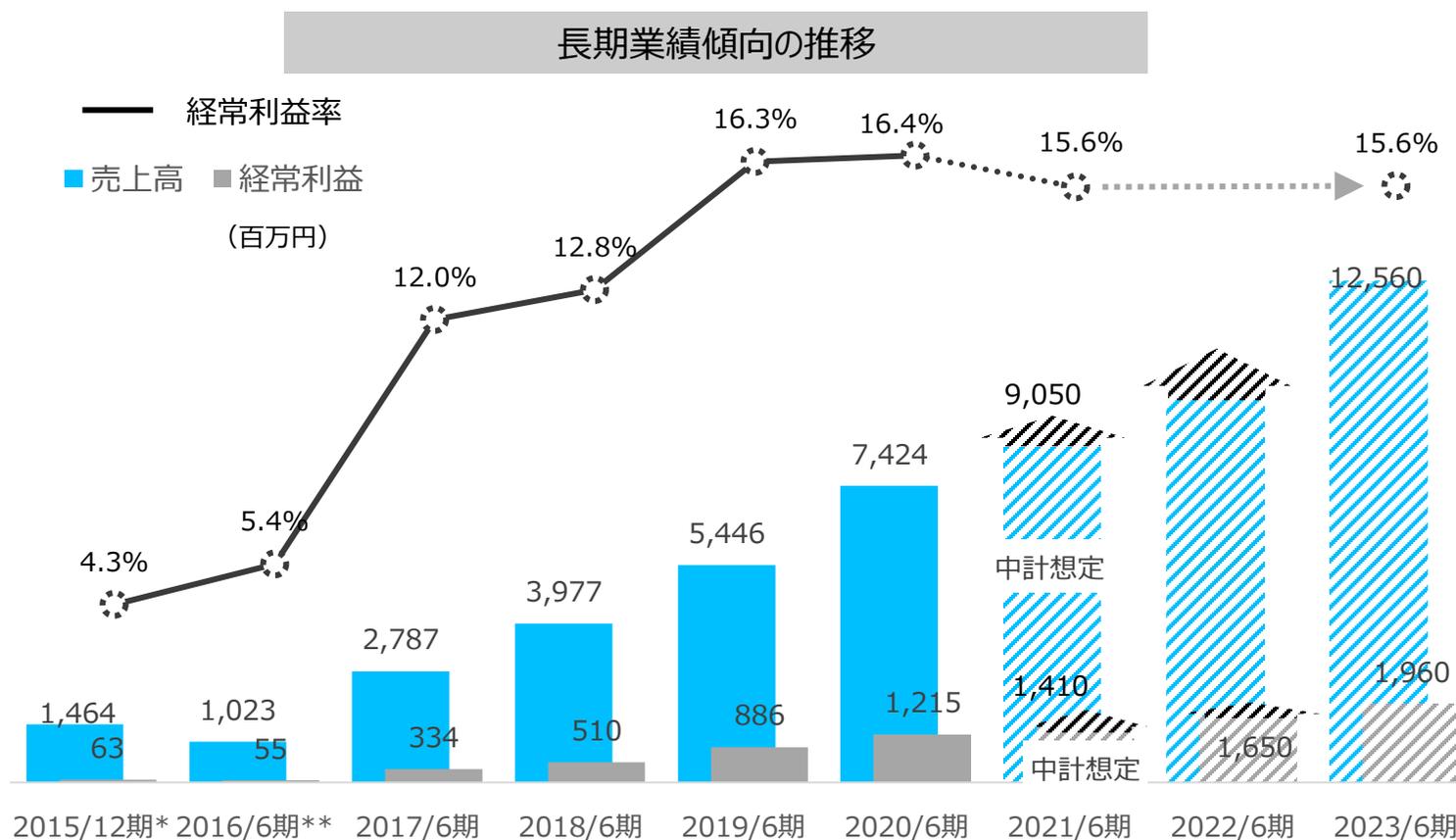
1Q	2Q	3Q	4Q予
78,018	78,934	80,460	81,000



*2016/6期は6ヵ月決算

注：当社の認証システムを利用しているアクセスポイント数

- 現中期目標（2023/6期売上高125億円超、経常利益19億円超）も現時点で据置き
- ウィズコロナや2022/6期からの収益認識基準適用などを織り込んだ中期目標のローリングは今夏にも開示を計画



*2015/12期は単独決算 **2016/6期は6ヵ月決算



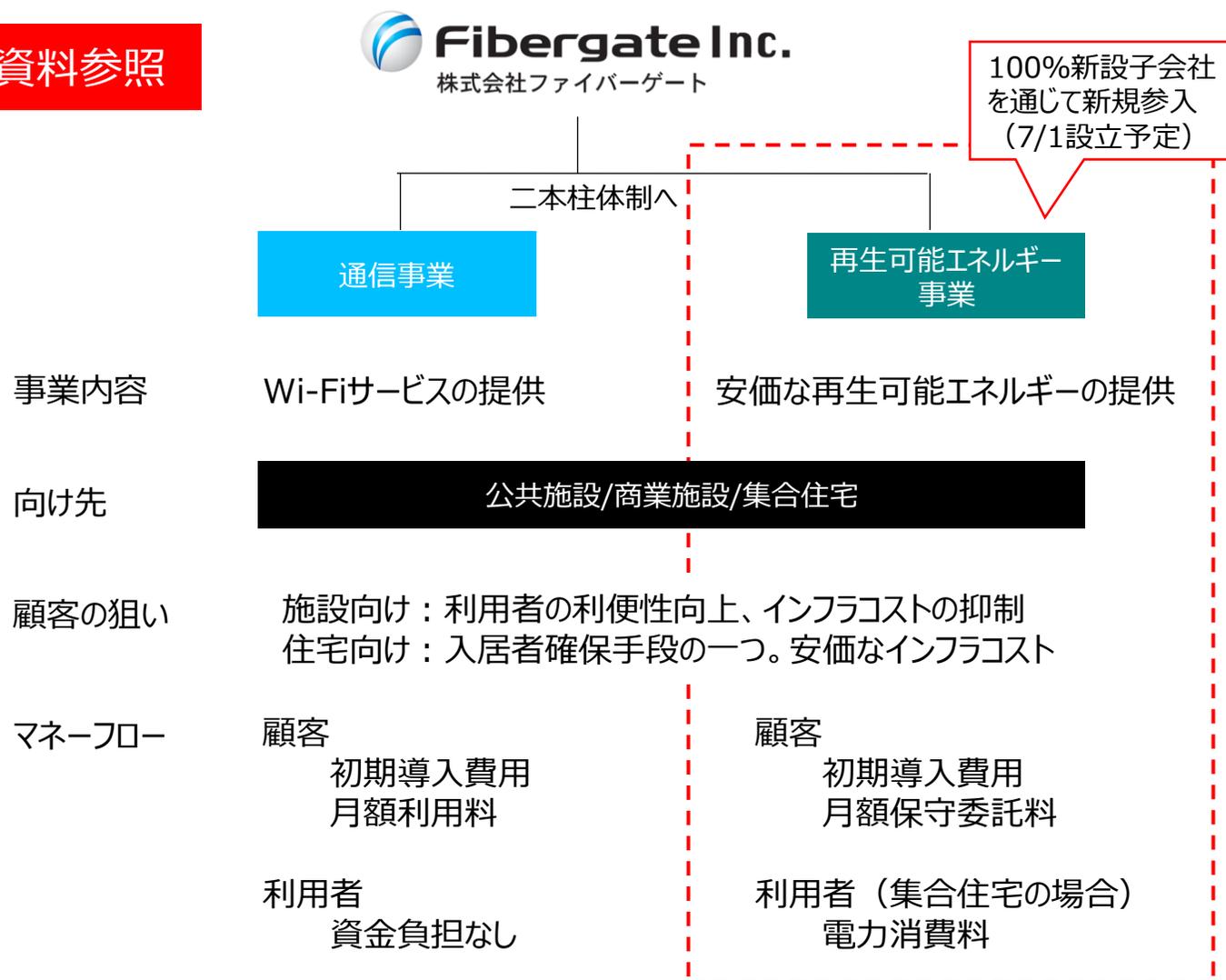
Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

トピックス

- 1 再生エネルギー（電力）事業参入**
- 2 収益認識基準導入について（続報）**
- 3 SDGs対応の進捗**

別添資料参照



2022/6期より、一部のレジデンスWi-Fiサービスにおいて、収益認識基準へ移行

初期導入、通信サービス提供を一体のサービスとして認識し、会計処理を
フロー収入からサービス期間に応じたストック収入に計上

収益認識基準適用前

	収益（提供役務）	売上処理
1	初期導入売上 （初期導入）	フロー収入
2	月額利用料売上 （通信サービス等）	ストック収入



収益は基準適用前に比べて（当
面）低めに計上される公算大
（長期的には収益影響中立）

収益認識基準適用後

	収益（提供役務）	売上処理
1	月額利用料売上 （初期導入＋ 通信サービス等）	ストック収入

<参考：直近3期の業績を収益認識基準で計上した場合の影響額試算>

(百万円。 百万円未満切り捨て)	2019/6期			2020/6期			2021/6期上期		
	決算数字	収益認識 基準数字	影響差額	決算数字	収益認識 基準数字	影響差額	決算数字	収益認識 基準数字	影響差額
売上高	5,446	5,305	▲140	7,424	7,093	▲330	4,177	4,115	▲61
営業利益	936	795	▲140	1,234	903	▲330	863	802	▲61
経常利益	886	746	▲140	1,215	884	▲330	852	790	▲61
当期純利益	550	410	▲140	722	391	▲330	564	503	▲61

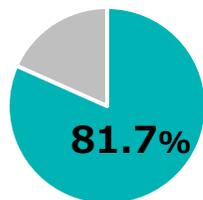
収益認識基準の数値は監査前のものであり、参考情報として記載

Mission 1

ライフステージに合わせて選べる働き方、
多様な生活スタイルを実現

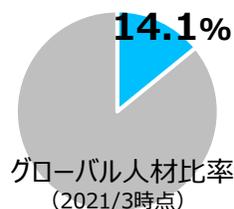
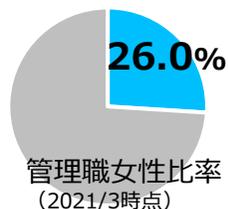
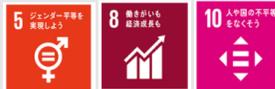


リモートワーク
実施率
(2021/3末時点)



Mission 2

多様な視点・価値観を有する人材が
活躍できるようダイバーシティを推進



Mission 3

オンライン化を通じた
環境保護・保全活動



- ✓ 再生可能エネルギー（電力）事業
(2021/7より)
- ✓ 2030年までに当社全事業所の使用
電気を全て再生可能エネルギーによ
り調達

Mission 4

通信サービス・Wi-Fiを通して人々の
生活や教育へのイノベーションを実現



- ✓ 某私立高校の全教室・学生寮にWi-Fi
機器を設置し、海外とのインターネット
接続により外国語授業に貢献
- ✓ 国公立大学/民間の学生寮各部屋
にWi-Fi機器を導入し、リモート授業を
実現

Mission 5

通信サービスやIoTを通して
地域社会の安全・情報伝達に貢献



- ✓ 賃貸集合住宅へのFG Home IoT導
入により、居住快適性・エネルギー効率
向上に貢献
- ✓ 「北海道SDGs推進ネットワーク」
(2020年12月加入)、「内閣府設
置の官民連携プラットフォーム」(2021
年3月加入)に参画

その他

SDGsを実現する体制づくり

- ✓ 新卒を対象とする新卒社員研修に
SDGs研修を実施し、社員理解を促進



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

Appendix



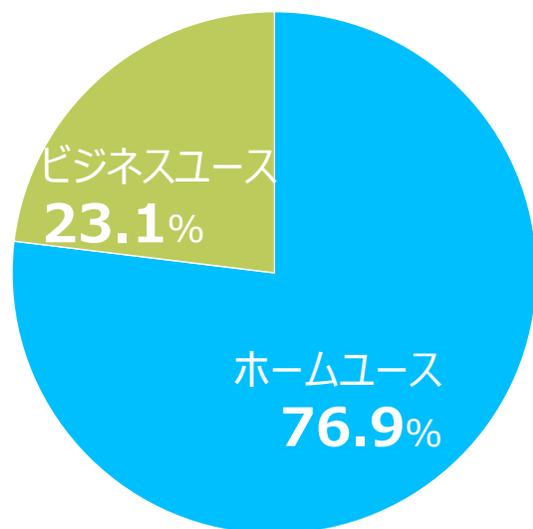
**通信機器の開発・製造から電気通信サービスまで、
一貫して手がける（通信系キャリア以外の）
独立系Wi-Fiソリューション企業***

***独立系公衆無線LAN 事業者**

公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスサービス分野で、総務省（総合通信基盤局事業政策課）
管轄業者かつ提供区域が全国の業者は、現在15社で、当社は大手キャリアと肩を並べる存在

- 2つの主要事業を展開。主力はレジデンスWi-Fiで、売上構成は76.9%（2020/6期）
- 高採算の「顧客PB化支援」（当社は黒子として貢献）に注力

売上構成内訳



2020/6期実績

ホーム ユース事業



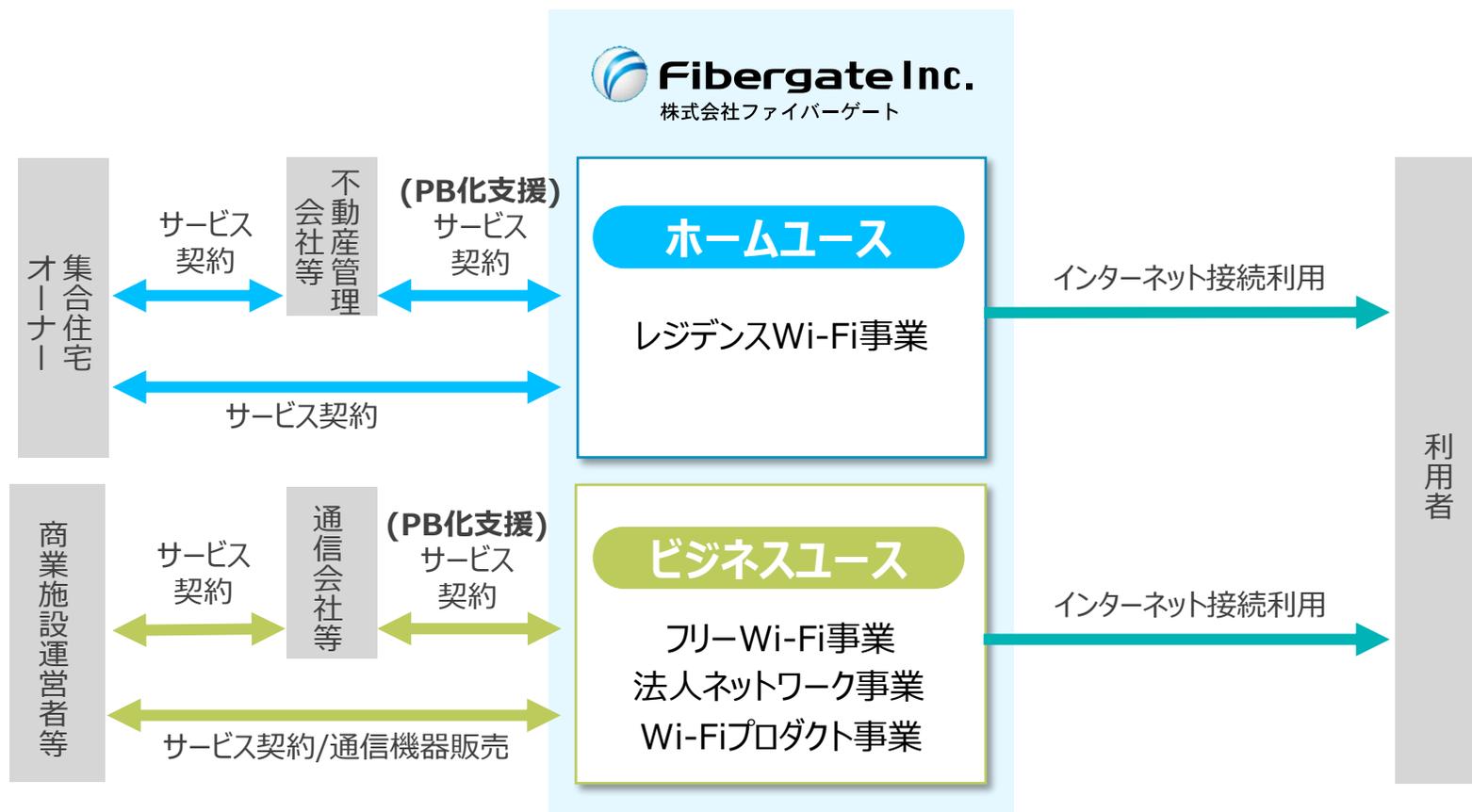
- ・マンション・アパート向け全戸一括インターネット接続サービスの提供
- ・顧客は集合住宅オーナー



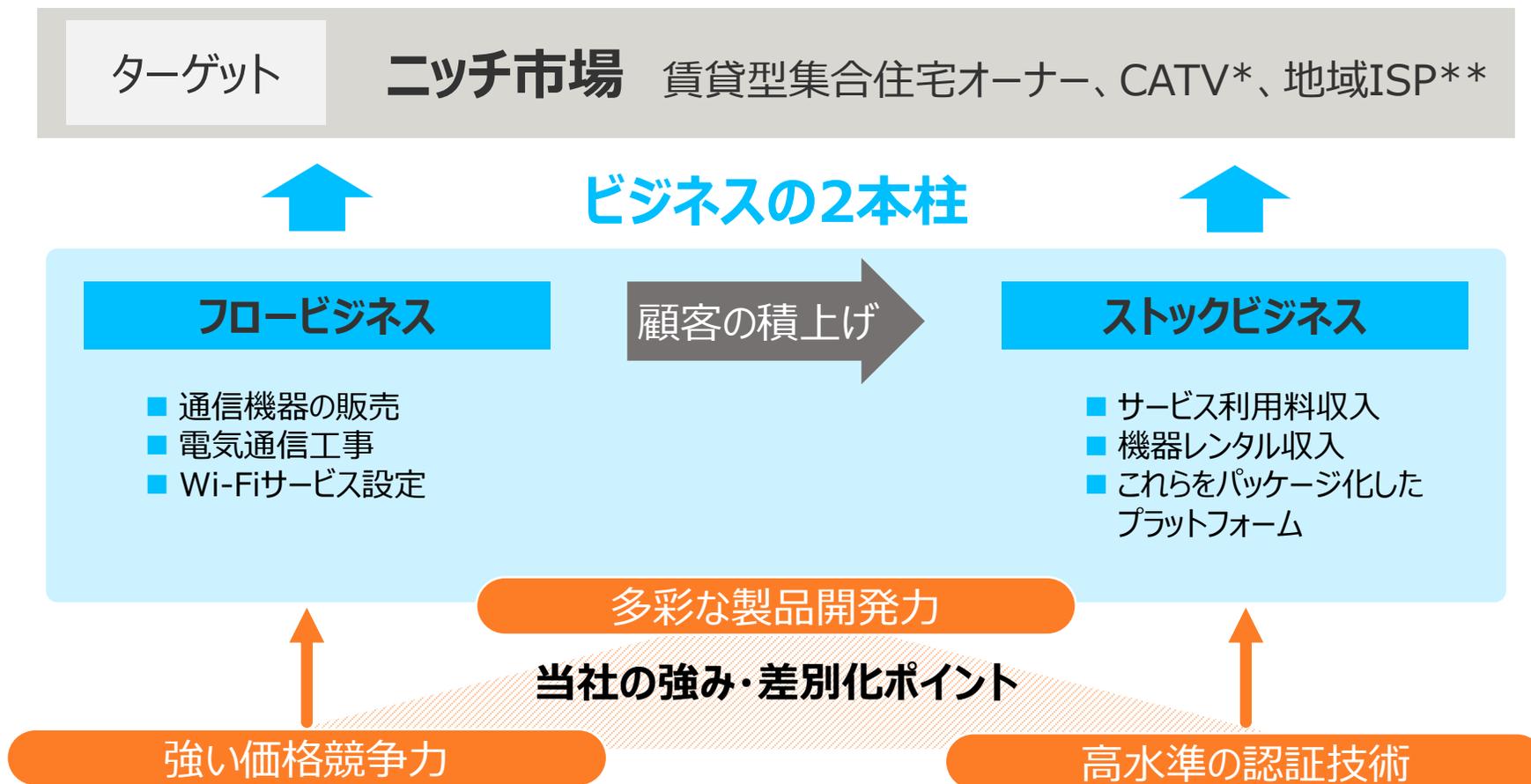
ビジネス ユース事業

- ・フリーWi-Fi事業(観光地、商業施設向け)
- ・法人ネットワーク事業
(インターネットプロバイダサービスなど)
- ・Wi-Fiプロダクト事業
(通信機器の製造販売)
- ・顧客は観光自治体、商業施設などのロケーションオーナー

- 金銭報酬はサービス契約先より受領。インターネット接続利用者の金銭負担はなし
- 「顧客のPB化支援」が主力



- ニッチ市場に向けて、フローとストックの2本柱を用意
- 当社の差別化ポイントは、「製品開発力」、「価格競争力」、「認証技術」の3点



*CATV : Cable Television。光ケーブルなどを用いてテレビ放送やインターネット接続、電話などのサービスを提供する企業

**ISP : Internet Service Provider。インターネット接続の電気通信役務を提供する電気通信事業者

Forward to “Alternative Carrier”

～全ての通信のゲートウェイを目指して～

4G/LTE/5G



衛星通信



Wi-Fi



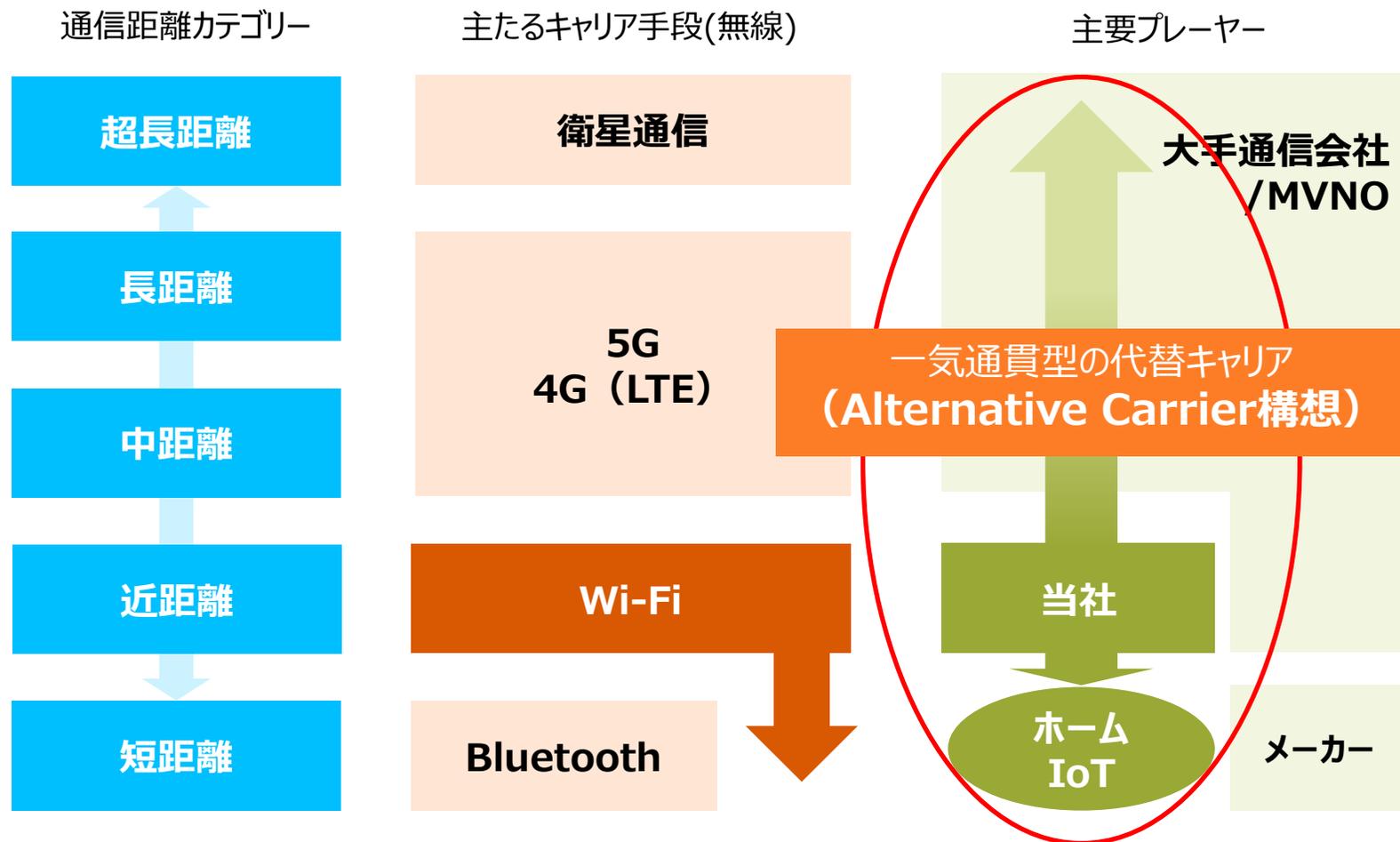
ビフォーコロナの世界

Wi-Fiは“集客ツール”

アフター/ウィズコロナの世界見通し

Wi-Fiは生活必需の“インフラ”へ

快適・安全な通信環境
大容量通信
安価・利便性高いソリューション
 へのニーズは一層拡大へ



年	内容
2000	➤ 国内、国際電話サービスの加入取次を目的に仙台市若林区に会社設立
2003	➤ 札幌市中央区に本社移転 ➤ 複数拠点企業のネットワーク構築、Webでのブロードバンド回線販売を主業とする
2004	➤ レジデンスWi-Fi事業を開始
2005	➤ Wi-Fiによるブロードバンド化サービスを開始
2006	➤ PB化支援による集合住宅向けインターネット無料サービスを開始
2008	➤ マンスリーマンション向けインターネット接続事業を開始
2009	➤ フリーWi-Fiサービス事業を開始
2013	➤ コンピュータウェアの企画開発及びインターネット回線取次を担当する子会社NOISを設立
2014	➤ 当社開発通信機器の販売事業（Wi-Fiプロダクト事業）を開始 ➤ PB化支援による店舗・商業施設向けWi-Fiサービスを開始
2015	➤ 電気通信工事業認可（北海道知事許可）を取得 ➤ 台湾に100%子会社・飛博網通技股份有限公司を設立 ➤ 電気通信事業法に基づく電気通信事業の登録免許を取得
2016	➤ 経営革新計画企業に認定
2018	➤ 東京証券取引所マザーズ市場に上場 ➤ 株式分割（1株→2株）実施
2019	➤ 東京証券取引所第一部に上場市場変更 ➤ 札幌証券取引所に上場 ➤ 株式分割（1株→2株）実施
2020	➤ プロダクト開発子会社FG-Lab設立 ➤ 法人向け通信サービス事業等を行う子会社BizGenesisを設立
2021	➤ 不動産関連事業を行う子会社FGスマートアセットを設立

決算年月 (* 6ヵ月決算)		2016/6期*	2017/6期	2018/6期	2019/6期	2020/6期
売上高	(千円)	1,023,483	2,787,387	3,977,485	5,446,396	7,424,440
経常利益	(千円)	55,270	334,836	510,171	886,999	1,215,285
当期純利益	(千円)	27,012	209,331	312,312	550,888	722,848
資本金	(千円)	51,300	54,300	401,372	426,896	479,674
発行済株式総数	(株)	54,200	56,200	4,761,900	9,807,400	20,402,400
純資産額	(千円)	200,854	413,480	1,380,144	1,981,638	2,710,216
総資産額	(千円)	2,255,326	3,054,242	4,364,688	5,311,858	6,984,445
1株当たり純資産額	(円)	74.12	147.15	144.92	202.06	133.52
1株当たり当期純利益金額	(円)	10.08	75.92	81.62	57.60	36.19
自己資本比率	(%)	8.91	13.54	31.62	37.30	38.80
自己資本利益率	(%)	14.50	68.15	34.82	32.77	30.81
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	106,606	544,165	808,563	1,345,616	1,732,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	▲179,893	▲836,777	▲1,328,849	▲1,389,763	▲2,071,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	147,142	313,955	868,783	▲15,102	699,639
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	748,311	773,093	1,118,034	1,058,574	1,415,418
従業員数	(人)	92	115	141	159	180

ご清聴ありがとうございました。

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

問い合わせ先
経営管理本部 IR担当
0120-772-322
fgir@fibergate.co.jp